

新年あけましておめでとうございます。あすみスマートくらぶ会員の皆さまにとって、幸多き一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。本年は干支に丙午（ひのえうま）を迎え、力強い火の気と前進する勢いを象徴する年とされています。前向きに、そして力強く一步一步歩みを進める馬の姿になぞらえ、皆さまにとって実り多い一年となりますことを願っております。さて、今回のあすみスマートくらぶ通信は新年号といたしまして、東京都住宅供給公社茅ノ間課長と明日見らいふ南大沢安達支配人より新年のご挨拶を申し上げます。



東京都住宅供給公社
茅ノ間課長



新春を迎え、「あすみスマートくらぶ」会員の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

私ども「明日見らいふ南大沢」は本年、開設30周年という節目を迎えます。都市に多様な選択肢があふれる時代にあっても、私たちが一貫して追求してきたのは、自立した時間を、最後まで自分らしく愉しめる住まいを、実現し続けることです。

東京都住宅供給公社が長年向き合ってきた住まいの公共性と、聖隷福祉事業団が現場で培ってきたケアの実践。その両者が日常の中で重なりあうことで、暮らしの自由と支えが自然に同居する環境が育まれてきました。日々の選択や過ごし方が損なわれることなく続いていく・・・その当たり前を、30年の歳月をかけて積み重ねてきたことこそが、今日の明日見らいふ南大沢を形づくっています。

これからの暮らしを考えることは、選択肢を減らすことではなく、人生の質を見極め直すことでもあります。新しい年が、その思いを静かに深める機会となりましたら幸いです。皆さまとのご縁が、次の30年へとつながっていくことを心より願っております。



明日見らいふ南大沢
安達支配人



あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。明日見らいふ南大沢は6月1日に開設30周年を迎えます。ご入居者の皆様、ご家族様、近隣住民の方々、明日見らいふ南大沢に関わる全ての皆様のご理解ご協力を頂戴し、30周年を迎えられることに深く感謝申し上げます。この節目の年にあたり、今までの各部署での取り組みを振り返り、更にサービスの質を向上させるべく職員一丸となって力を尽くしていく所存です。また、2026年は30周年を記念したイベントも予定しております。入居をご検討中の皆様にもこれからを考えるうえでお役に立てるようなセミナーや見学会も行っておりまいますので、ぜひ当施設に足をお運びください。職員一同、皆様のお越しを楽しみにお待ちしております。

本年が皆様にとりまして幸多き一年となりますようお祈りしております。